ながぐつの土ようび「とびだせ!春のたんけんたい」4月20日(土)参加者105名(一般76)

今年は雪解けが遅く、4月半ばの平岡公園はまだ雪があちらこちらに残っていた。春をさがしてたんけんたい出発。寒かったけれどエゾアカガエルの卵がたくさん!卵をさわった感じは? ミズバショウや人工湿地にエゾノリュウキンカの黄色い花が咲き始めていた。



4月にしては寒い日でしたが、元気な 子どもや親子連れが大集合!



梅の香橋からの景観



数日前の暴風で倒れたトドマツ。



上流湿地はまだ雪がたくさん残っていた。 日が当たる所にはミズバショウが顔を出している。



水の中には生きものがいるかな?



エゾアカガエルの卵は観察してから もとの場所へ戻しました。



人工湿地:エゾアカガエルの卵塊 約120個



卵の横にエゾアカガエルがいるよ! はらっぱの水路:エゾアカの卵塊5個

※産卵可能なサイズのメスが1匹あたり1つの卵塊を産卵します。